



# 滋賀製作所紹介

Fine & Amenity | 心地よい快適な環境づくりを目指して

## 滋賀製作所について

ルームエアコンや空気清浄機などを生産する滋賀製作所は、心地よさと使いやすさで人の心を満たすものづくりに取り組んでいます。省エネ性・快適性を追求した商品開発、デジタル技術と熟練技術を組み合わせた生産体制で、安全で高品質な商品をお届けします。またグローバルマザー工場として、海外向け製品の開発や滋賀製作所で導入した生産設備の海外拠点への展開を行っています。

竣工：1970年11月6日

敷地面積：約 255,838m<sup>2</sup>



## 滋賀製作所の歩み

1970年 — 滋賀製作所竣工

1978年 — PDS (Production of Daikin System) 導入

1980年 — 第2工場稼働

1987年 — TPM (Total Productive Maintenance) 開始

1989年 — 累計生産 500 万台

1993年 — 第3工場稼働

1994年 — 品質マネジメントシステム ISO9001 認証取得

1996年 — 国際環境規格 ISO14001 認証取得

1998年 — 累計生産 1000 万台

1999年 — 「ハイサイクル生産」開始

2006年 — 累計生産 2000 万台

2016年 — 累計生産 3000 万台

2020年 — 労働安全衛生マネジメントシステム ISO45001  
認証取得 (2012年 OHSAS18001 認証取得)

滋賀製作所 設立 50 周年



## 生産・開発品目

---

### 空調製品

滋賀製作所では、地球環境に配慮しながら健康で快適な空気・空間を作るため、ニーズや地域の特徴に合わせた幅広いラインアップの家庭用製品を開発・生産しています。



## ダイキンがめざす価値創造

ダイキングループは事業を通じて SDGs の実現に貢献するために、「地球」「都市」「人」の3つのテーマを特定。世界をリードする技術で、環境負荷を低減しながら、健康で快適な暮らしを実現できる、新たな価値の提供をめざしています。



### 滋賀製作所が取り組む価値創造



- カーボンニュートラルの取り組み
- 滋賀の自然との共生
- ダイキン独自の生産システム



- 設計～供給までの一貫生産
- 時流に合わせた商品開発



- 地域住民との交流
- 安全衛生の取り組み

滋賀製作所が取り組む価値創造

# 地球に対する価値創造



## カーボンニュートラルの取り組み

### 環境に配慮した工場作り

工場ではD-BIPS（ダイキン空調システム）を活用した空調一括コントロールやLED化、生産ラインではからくり改善による環境負荷軽減を実現したライン構築等、生産効率向上・工程の削減に工夫を重ねエネルギー使用量を削減し、カーボンニュートラルに向け、2030年にはCO<sub>2</sub>排出ゼロを目指します。

さらに、工場内で発生するゴミを分別し、全て再資源化するゼロエミッションにも取り組み、廃棄物を一切出さないクリーンな工場を実現しています。

従業員への教育では、毎年全部門を対象に、油や洗浄液等の流出事故を想定した初動処置について学ぶ「水質事故・緊急時処置訓練」を実施しています。

こうして、工場で働く従業員一人ひとりが「環境をつねに意識しながら行動する」ことで地球の未来を考えながら日々の生産活動を行っています。



工場全体のエネルギーを見える化し省エネ活動を展開



従業員考案の「からくり」。  
推力を利用することで省エネルギーを実現しながら  
部品を生産ラインへ供給



水質事故・緊急時処置訓練

## 滋賀の自然との共生

### 生物多様性保全の取り組み

ダイキングループでは工場内における森づくりを推進しています。滋賀製作所敷地内にあるビオトープ「ダイキン滋賀の森」では、地域本来の自然を再現することを旨とした森づくりを行っています。



「ダイキン滋賀の森」



「ダイキン滋賀の森」で撮影された  
ゲンジボタル



外来種植物ブタナの駆除活動

### 「ダイキン滋賀の森」での活動における受賞歴

- 2010年5月** — 草津市主催 第3回草津市地球温暖化防止大賞  
企業部門 大賞受賞
- 2016年6月** — NPO 法人日本ビオトープ協会主催  
第8回ビオトープ顕彰 特別賞受賞
- 2017年5月** — 環境省主催 第3回環境人づくり大賞  
大企業区分優秀賞受賞
- 2018年2月** — 草津市主催 くさつエコスタイルコンテスト  
企業団体部門 大賞受賞
- 2021年3月** — しが生物多様性取組認証制度 3つ星 獲得



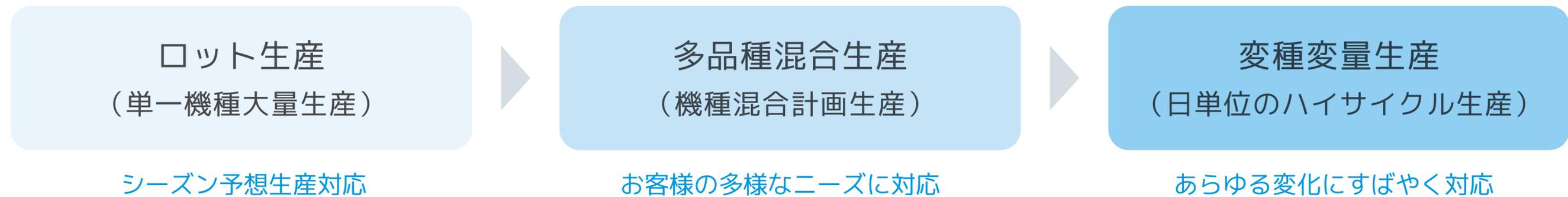
従業員による水路への植樹活動



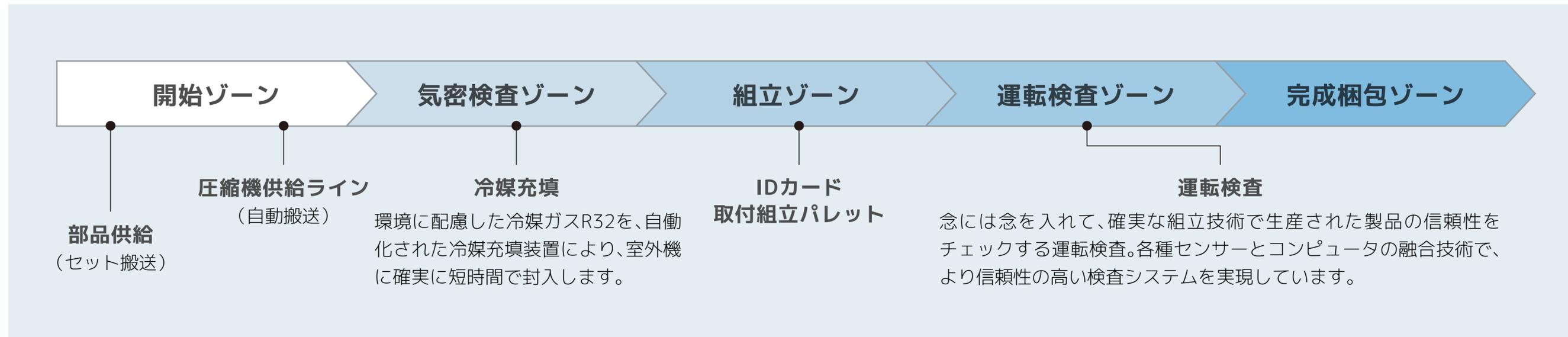
しが生物多様性取組認証マーク

## ダイキン独自の生産システム

必要なモノを、必要な時に、必要な量だけ供給



### 生産方式一例<室外機組立ライン>



## ダイキン独自の生産システム

「必要なモノを必要な時に必要な量だけ供給すること。」それを実現させるのが、つねに進化を続ける PDS（ダイキン独自の生産方式）です。その最先端がハイサイクル生産方式（変種変量生産）。IT システムを駆使し、最新の市場情報に在庫、部品、人材供給を連動させた生産計画を反映させることで、いち早くお客様の多様なニーズにお応えします。この生産方式の導入により、今では日単位での生産変動にも対応可能となりました。「工場リードタイムを短縮し、環境負荷削減にも取り組む」ダイキンの生産方式は今後も進化し続けます。



### 変種変量生産であらゆる変化に対応

お客様の多彩なニーズにお答えするため、毎日 80~150 機種「1 台ずつ違う製品」を生産しています。



### SDGsにも対応した生産ライン

作業者の身長に合わせて作業台の高さが変わる「ジェンダー平等の実現」など SDGs に対応して生産しています。



### 部品搬送の自動化

付加価値を生まない搬送業務をなくす等、無駄を省くためのアイデアを従業員が出し合い実現しています。

滋賀製作所が取り組む価値創造

# 人に対する価値創造



## 設計～供給までの一貫生産

### ルームエアコンの一貫生産工場

部品の設計・生産・調達から商品の開発・生産・供給まで、従業員が一体となって商品づくりに取り組んでいます。



設計者同士だけでなく、調達や製造、生産技術の他部門のメンバーとも密接に連携

# 設計～供給までの一貫生産

## 一貫生産の流れ



## 時流に合わせた商品開発

エアコンから空気清浄機・給湯器など、時代に合わせたニーズに応えるため、さまざまな製品を開発し続けています。製作において、各部門が支え合い一丸となって、お客様に安全安心な「商品」をお届けするのはもちろん、地球環境にも配慮。人にも自然にも優しい製品開発を行っています。



滋賀製作所が取り組む価値創造

# 価値創造を支える基盤



## 地域住民との交流

### 地域と滋賀製作所が一体となって地域貢献に関わり、まちの活気をつくりだす

1973年の地域社会課発足を皮切りに、地域の窓口となって住民の皆様との交流を開始。工場見学・納涼祭・清掃活動など各種活動を通じて、地域住民の方々とコミュニケーションを図り、地域に理解され、地域に貢献する工場となることをめざしています。



市内の小学生の見学を受け入れ



従業員手作りの納涼祭を開催。毎年 8,000 名以上の来場者で賑わう

## 安全衛生の取り組み

### 従業員一人ひとりが安心安全に働ける環境づくり

自ら怖さを体感できる安全体感教育など様々な訓練を通じて、安全について深く理解し安全意識を高めることで事故や災害を未然に防ぐ活動を展開しています。また、従業員の心身両面の健康維持のため、産業医による面談や講習会などを実施。さまざまな形で問題解決にアプローチしています。



電気体感訓練



自衛消防隊による救出訓練



メンタルヘルス研修会

## アクセス

〒525-8526

滋賀県草津市岡本町 1000-2

TEL:077-563-1151

### 電車でお越しの方

- JR 草津駅東口より帝産バス「青山五丁目」行き、または「上桐生」行き「ダイキン前」下車（約 20 分）
- JR 草津駅東口より帝産タクシー（約 15 分）

### お車でお越しの方

- 名神高速 栗東ICより国道1号線を大津方面へ進み、「草津三丁目交差点」を左折し直進（約20分）
- 草津田上ICより県道を右折（約10分）

